

## 2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2023年8月4日

上場会社名 株式会社ファンケル 上場取引所 東  
コード番号 4921 URL <https://www.fancl.jp/>  
代表者 (役職名)代表取締役社長執行役員CEO (氏名)島田 和幸  
問合せ先責任者 (役職名)執行役員 経営企画本部長 (氏名)小峰 雄平 (TEL)045-226-1200  
四半期報告書提出予定日 2023年8月10日  
配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 有(機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	27,152	6.0	3,202	84.3	3,327	70.0	2,189	87.4
2023年3月期第1四半期	25,610	1.7	1,737	△42.3	1,956	△39.6	1,168	△47.5

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 2,157 百万円 ( 73.0%) 2023年3月期第1四半期 1,246 百万円 ( △46.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2024年3月期第1四半期	円 銭 18.11	円 銭 18.04
2023年3月期第1四半期	9.67	9.63

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2024年3月期第1四半期	百万円 104,432	百万円 75,767	% 72.0
2023年3月期	103,944	75,662	72.2

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 75,210 百万円 2023年3月期 75,058 百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭 —	円 銭 17.00	円 銭 —	円 銭 17.00	円 銭 34.00
2024年3月期	—				
2024年3月期(予想)		17.00	—	17.00	34.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	52,480	3.6	4,800	43.3	4,900	17.3	3,200	20.6	26.46
通期	111,000	7.1	12,000	53.0	12,200	42.6	8,000	60.9	66.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名)、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期1Q	130,353,200株	2023年3月期	130,353,200株
2024年3月期1Q	9,402,130株	2023年3月期	9,430,462株
2024年3月期1Q	120,922,909株	2023年3月期1Q	120,848,804株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

(注) 期末自己株式数には、役員報酬BIP信託が保有する当社株式(2024年3月期1Q 208,039株、2023年3月期209,915株)が含まれております。また、役員報酬BIP信託が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書 .....	7
四半期連結包括利益計算書 .....	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の売上高は、主力の化粧品関連事業、栄養補助食品関連事業が増収となり、全体では27,152百万円(前年同期比6.0%増)となりました。営業利益は、増収により売上総利益が増加したことに加え、広告宣伝費等において効果的な経費の使用に努めたことなどにより、3,202百万円(前年同期比84.3%増)となりました。経常利益は3,327百万円(前年同期比70.0%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,189百万円(前年同期比87.4%増)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

## ①化粧品関連事業

## 売上高

化粧品関連事業の売上高は、15,391百万円(前年同期比3.4%増)となりました。

	2023年3月期 前第1四半期連結累計期間		2024年3月期 当第1四半期連結累計期間		伸び率 (%)
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	
ファンケル化粧品	10,882	73.1	11,149	72.5	2.5
アテニア化粧品	3,469	23.3	3,884	25.2	12.0
boscia(ボウシャ)	233	1.6	150	1.0	△35.4
その他	300	2.0	206	1.3	△31.4
合計	14,885	100.0	15,391	100.0	3.4

	2023年3月期 前第1四半期連結累計期間		2024年3月期 当第1四半期連結累計期間		伸び率 (%)
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	
通信販売	7,795	52.4	8,141	52.9	4.4
店舗販売	3,281	22.0	3,345	21.7	1.9
卸販売他	2,364	15.9	2,501	16.3	5.8
海外	1,443	9.7	1,403	9.1	△2.8
合計	14,885	100.0	15,391	100.0	3.4

**ファンケル化粧品**は、今春発売した基礎スキンケアの「ブライトニング」や「マイルドクレンジングオイル<ブラック&スムーズ>」などが好調に推移したことにより、11,149百万円(前年同期比2.5%増)となりました。

**アテニア化粧品**は、外部通販の伸長に加え、中国向け越境ECが好調で、3,884百万円(前年同期比12.0%増)となりました。

**boscia(ボウシャ)**は、リアル店舗向けの卸販売が振るわず、150百万円(前年同期比35.4%減)となりました。

**販売チャネル別**では、通信販売は8,141百万円(前年同期比4.4%増)、店舗販売は3,345百万円(前年同期比1.9%増)、卸販売他は2,501百万円(前年同期比5.8%増)、海外は1,403百万円(前年同期比2.8%減)となりました。

## 営業損益

損益面では、増収により売上総利益が増加したことに加え、広告宣伝費等において効果的な経費の使用に努めたことなどにより、営業利益は2,132百万円(前年同期比40.5%増)となりました。

## ②栄養補助食品関連事業

## 売上高

栄養補助食品関連事業の売上高は、10,331百万円(前年同期比12.5%増)となりました。

	2023年3月期 前第1四半期連結累計期間		2024年3月期 当第1四半期連結累計期間		伸び率 (%)
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	
通信販売	4,339	47.2	4,611	44.6	6.3
店舗販売	1,345	14.7	1,839	17.8	36.6
卸販売他	2,723	29.7	3,058	29.6	12.3
海外	773	8.4	822	8.0	6.3
合計	9,182	100.0	10,331	100.0	12.5

**製品面**では、広告を強化した「大人のカロリミット」や「えんきん」が堅調に推移したことに加え、中国向け越境ECが好調で、増収となりました。

**販売チャネル別**では、通信販売は4,611百万円(前年同期比6.3%増)、店舗販売は1,839百万円(前年同期比36.6%増)、卸販売他は3,058百万円(前年同期比12.3%増)、海外は822百万円(前年同期比6.3%増)となりました。

## 営業損益

損益面では、増収により売上総利益が増加したことなどにより、営業利益は1,500百万円(前年同期比150.4%増)となりました。

## ③その他関連事業

## 売上高

その他関連事業の売上高は、1,430百万円(前年同期比7.2%減)となりました。

	2023年3月期 前第1四半期連結累計期間		2024年3月期 当第1四半期連結累計期間		伸び率 (%)
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)	
発芽米	493	463	463	463	△6.1
青汁	466	442	442	442	△5.2
その他	581	524	524	524	△9.8
合計	1,541	1,430	1,430	1,430	△7.2

## 営業損益

損益面では、減収による売上総利益の減少などにより、29百万円の営業損失(前年同期は14百万円の営業利益)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産は、前連結会計年度末に比べて487百万円増加し、104,432百万円となりました。この要因は、流動資産の増加743百万円および固定資産の減少255百万円であります。流動資産の増加の主な要因は、現金及び預金の増加286百万円と前払費用の増加などによる流動資産「その他」の増加296百万円であります。固定資産の減少の主な要因は、減価償却などによる有形固定資産の減少359百万円であります。

負債は、前連結会計年度末に比べて382百万円増加し、28,664百万円となりました。この要因は、流動負債の増加10,457百万円および固定負債の減少10,074百万円であります。流動負債の増加の主な要因は、1年内償還予定の転換社債型新株予約権付社債を固定負債から流動負債へ振り替えたことによる増加10,037百万円と、賞与引当金の増加736百万円および買掛金の減少264百万円であります。固定負債の減少の主な要因は、転換社債型新株予約権付社債を流動負債へ振り替えたことなどによる減少10,050百万円であります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて104百万円増加し、75,767百万円となりました。この主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益計上による利益剰余金の増加2,189百万円および配当金の支払いによる利益剰余金の減少2,059百万円であります。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末から0.2ポイント下落し、72.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点において、2023年5月9日に公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	37,039	37,326
受取手形及び売掛金	11,680	11,919
商品及び製品	5,999	5,639
原材料及び貯蔵品	5,532	5,817
その他	1,801	2,097
貸倒引当金	△91	△95
流動資産合計	61,962	62,705
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	34,216	34,238
減価償却累計額及び減損損失累計額	△19,695	△19,907
建物及び構築物(純額)	14,520	14,330
機械装置及び運搬具	16,928	17,206
減価償却累計額及び減損損失累計額	△11,815	△12,103
機械装置及び運搬具(純額)	5,113	5,103
工具、器具及び備品	9,889	9,841
減価償却累計額及び減損損失累計額	△8,677	△8,656
工具、器具及び備品(純額)	1,211	1,184
土地	13,914	13,914
リース資産	317	317
減価償却累計額及び減損損失累計額	△173	△194
リース資産(純額)	144	122
その他	124	130
減価償却累計額及び減損損失累計額	△34	△44
その他(純額)	89	86
建設仮勘定	219	112
有形固定資産合計	35,213	34,854
無形固定資産		
その他	2,485	2,420
無形固定資産合計	2,485	2,420
投資その他の資産		
投資有価証券	125	125
その他	4,157	4,327
投資その他の資産合計	4,283	4,452
固定資産合計	41,982	41,727
資産合計	103,944	104,432

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	3,378	3,114
1年内償還予定の転換社債型新株予約権付社債	-	10,037
未払法人税等	1,918	1,641
契約負債	3,002	2,987
賞与引当金	1,223	1,959
資産除去債務	-	2
その他	6,569	6,806
流動負債合計	16,092	26,549
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	10,050	-
役員株式給付引当金	259	296
退職給付に係る負債	1,223	1,234
資産除去債務	448	441
その他	208	142
固定負債合計	12,189	2,115
負債合計	28,282	28,664
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	10,795	10,795
資本剰余金	12,189	12,175
利益剰余金	71,623	71,753
自己株式	△19,479	△19,412
株主資本合計	75,128	75,312
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	242	188
退職給付に係る調整累計額	△312	△290
その他の包括利益累計額合計	△70	△102
新株予約権	603	557
純資産合計	75,662	75,767
負債純資産合計	103,944	104,432



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)
売上高	25,610	27,152
売上原価	8,336	8,608
売上総利益	17,273	18,544
販売費及び一般管理費	15,536	15,342
営業利益	1,737	3,202
営業外収益		
受取利息	12	12
受取配当金	0	0
受取賃貸料	30	29
為替差益	184	65
雑収入	62	30
営業外収益合計	289	138
営業外費用		
支払利息	0	-
固定資産賃貸費用	2	2
譲渡制限付株式関連費用	1	6
貸倒引当金繰入額	50	-
雑損失	16	4
営業外費用合計	70	13
経常利益	1,956	3,327
特別利益		
固定資産売却益	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産売却損	-	0
固定資産除却損	2	26
減損損失	0	-
店舗閉鎖損失	-	12
特別損失合計	2	38
税金等調整前四半期純利益	1,954	3,288
法人税、住民税及び事業税	1,079	1,399
法人税等調整額	△293	△301
法人税等合計	785	1,098
四半期純利益	1,168	2,189
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,168	2,189

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	1,168	2,189
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	58	△53
退職給付に係る調整額	20	21
その他の包括利益合計	78	△32
四半期包括利益	1,246	2,157
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,246	2,157
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## (セグメント情報等)

前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	化粧品 関連事業	栄養 補助食品 関連事業	その他 関連事業 (注) 1			
売上高						
外部顧客への売上高	14,885	9,182	1,541	25,610	—	25,610
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	14,885	9,182	1,541	25,610	—	25,610
セグメント利益	1,517	599	14	2,131	△394	1,737

- (注) 1 「その他関連事業」は、雑貨、装身具類、肌着類、発芽米、青汁等で構成されております。  
2 セグメント利益の調整額△394百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれており、その主なものは、報告セグメントに帰属しない親会社本社の総務部門等に係る費用であります。  
3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	化粧品 関連事業	栄養 補助食品 関連事業	その他 関連事業 (注) 1			
売上高						
外部顧客への売上高	15,391	10,331	1,430	27,152	—	27,152
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	15,391	10,331	1,430	27,152	—	27,152
セグメント利益又は損失(△)	2,132	1,500	△29	3,603	△401	3,202

- (注) 1 「その他関連事業」は、雑貨、装身具類、肌着類、発芽米、青汁等で構成されております。  
2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△401百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれており、その主なものは、報告セグメントに帰属しない親会社本社の総務部門等に係る費用であります。  
3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。